

スタートガイド 1 設置編

このパソコンをお使いになる前に、「安心してお使いいただくために」もお読みください。ここでは、添付品の確認と接続から電源の入力方までを説明しています。

FMV-DESKPOWER

CE70UW/D, CE70UN, CE50U7, CE50UN



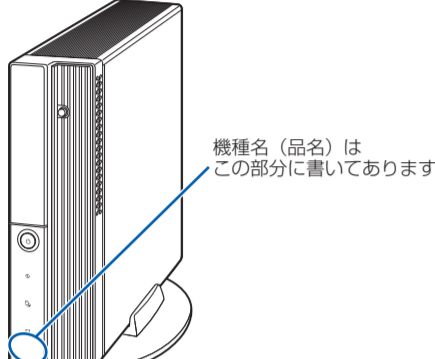
T 4988618889490

1 『スタートガイド 1 設置編』の読み方

ここでは、「スタートガイド 1 設置編」の読み方を説明しています。「スタートガイド 1 設置編」はお使いの機種や、機能によって説明が異なる場合があります。お使いのパソコンの機種名や機能を確認し、必要な箇所をお読みください。

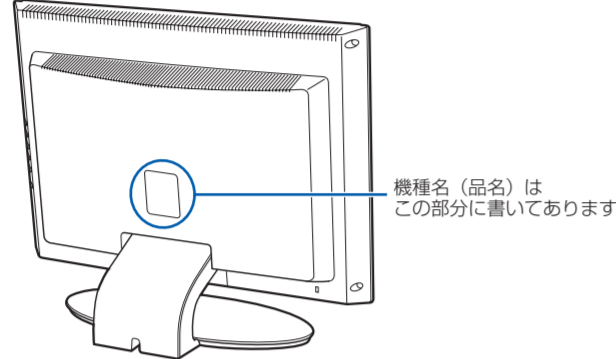
■機種名(品名)の確認

○パソコン本体



機種名(品名)はこの部分に書いてあります

○ディスプレイ



機種名(品名)はこの部分に書いてあります

■イラストについて

このマニュアルに記載されているイラストは一例です。お使いの機種によって、イラストが若干異なることがあります。また、このマニュアルに記載されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

■読み方について

お使いの機種名をご確認のうえ、表のチェック欄に✓を付けてください。添付品や機能の有無によって読む箇所が違う場合は、マークで表しています。次の表でお使いの機種をご確認のうえ、マークの有無を確認してください。マークが記載されている場合は、本文中のマークの箇所をお読みください。マークが記載されていない場合は、マークの箇所は読まずに先へお進みください。

TV : 「テレビチューナー」が搭載されている場合にお読みください。

無線 : 「無線 LAN」機能が搭載されている場合にお読みください。

モデム : 「内蔵モデム」が搭載されている場合にお読みください。

チェック欄	機種名(品名)	シリーズ名	マーク
	CE70UW/D	CE70 シリーズ	TV 無線 モデム
	CE70UN	CE70 シリーズ	TV 無線 [国] / モデム
	CE50U7	CE50 シリーズ	
	CE50UN	CE50 シリーズ	

注：インターネットの富士通ショッピングサイト「WEB MART (ウェブマート)」で「カスタマイズモデル」をご購入の際に、選択した場合のみ搭載されています。

○ディスプレイ

機種名	マニュアルでの表記
VL-20WH1	20.1 型ワイド液晶ディスプレイ
VL-17H1	17 型液晶ディスプレイ

2 添付品がすべて揃っているか確認してください

添付品はパソコン本体の箱に入っています。添付品を確認したら✓を付けてください。

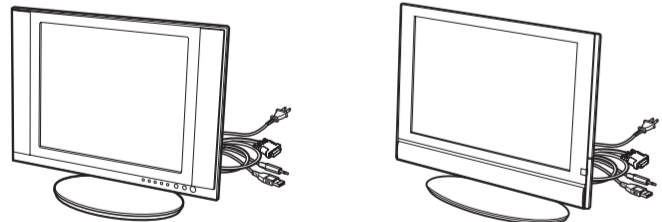
本体やケーブルなど

キーボードケーブル、マウスケーブル、電源ケーブルなどをまねている/シド(針金)は、必ず取り外してからお開きください。

- パソコン本体
- PS/2 キーボード
- 横スクロール機能付 USB マウス (光学式)
- フレキシブルベース (設置台)
- パソコン本体用電源ケーブル
- 保証書
- B-CAS カード TV
- リモコン TV
- 単 4 マンガン乾電池 TV
- 「2.4GHz 帯使用無線機器のご使用上の注意」のステッカー 無線
- モジュラーケーブル モデム
- Windows® Anytime Upgrade
- FMV アップデートディスク

ディスプレイ (ディスプレイの箱に入っています)

17 型液晶ディスプレイ 20.1 型ワイド液晶ディスプレイ



マニュアル・ディスクセット

- スタートガイド 1 設置編 ※このマニュアルです。
- スタートガイド 2 セットアップ編
- ここが変わった! Windows Vista
- FMV テレビ操作ガイド TV
- FMV 地デジあんしんガイド TV
- FMV 取扱ガイド
- トラブル解決ガイド
- サポート&サービスのご案内
- 安心してお使いいただくために
- 各種ご案内
- ディスクセット

ディスクセットの中身

マニュアル・ディスクセットに入っている、「ディスクセット」の中身を確認してください。機種によって添付されているソフトウェアが異なります。お使いの機種をご確認ください。

- リカバリ & ユーティリティディスク
- アプリケーションディスク 2
- アプリケーションディスク 1
- FMV 画面で見るマニュアル
- CE70UW/D, CE50U7 の場合
 - フロアトラス SV2 for FUJITSU
 - 広辞苑 / 現代用語の基礎知識 / 学研新世紀ビジュアル百科事典 / 学研パーソナル統合辞典

Microsoft® Office のパッケージ

機種によって添付されているソフトウェアが異なります。お使いの機種、または選択したソフトウェアをご確認ください。

- CE70UW/D, CE50U7 の場合
 - Microsoft® Office Personal 2007 のパッケージ ※あらかじめインストールされています。
- CE70UN, CE50UN で「Office Personal 2007 セット」を選択した場合
 - Microsoft® Office Personal 2007 のパッケージ ※あらかじめインストールされています。
 - 追加ディスク (Office Personal 2007 セット) 選択用
 - フロアトラス SV2 for FUJITSU
 - 広辞苑 / 現代用語の基礎知識 / 学研新世紀ビジュアル百科事典 / 学研パーソナル統合辞典

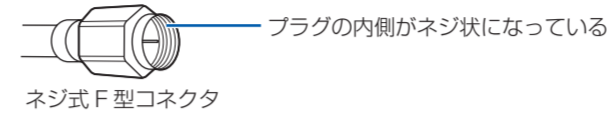
この他に注意書きの紙、カタログ、パンフレットなどが入っている場合があります。添付のディスク類は、このパソコンをお使いになるうえで重要なものです。お客様ご自身で大切に保管してください。なお、添付品を紛失された場合は、ご提供できないものもありますので、ご了承ください。

3 テレビを見る場合に用意してください

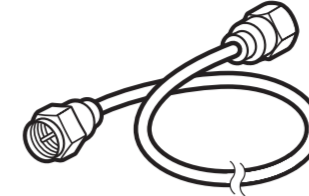
アンテナケーブル、同軸ケーブル、変換コネクタ、V/U 混合器などは添付されていません。お客様で用意してください。

必ず用意してください

F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブルをご購入ください。アンテナケーブルとパソコンの接続には、ノイズの影響を受けにくいネジ式の F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブルのご使用をお勧めします。なお、ケーブルは適切な長さのものを用意してください。



ネジ式 F 型コネクタ



アンテナケーブル

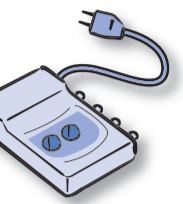
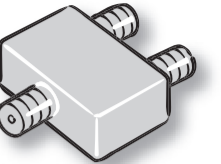
ネジ式でない F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブルをお使いになる場合

- コネクタの形状 (大きさ) によっては、パソコン本体に干渉して接続できない場合があります。また、S ビデオケーブルなどの他のケーブルを同時に接続できない場合があります。
- ネジ式でない F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブルは、ネジ式に比べノイズの影響を受けやすいため、映像が乱れることがあります。

必要に応じて用意してください

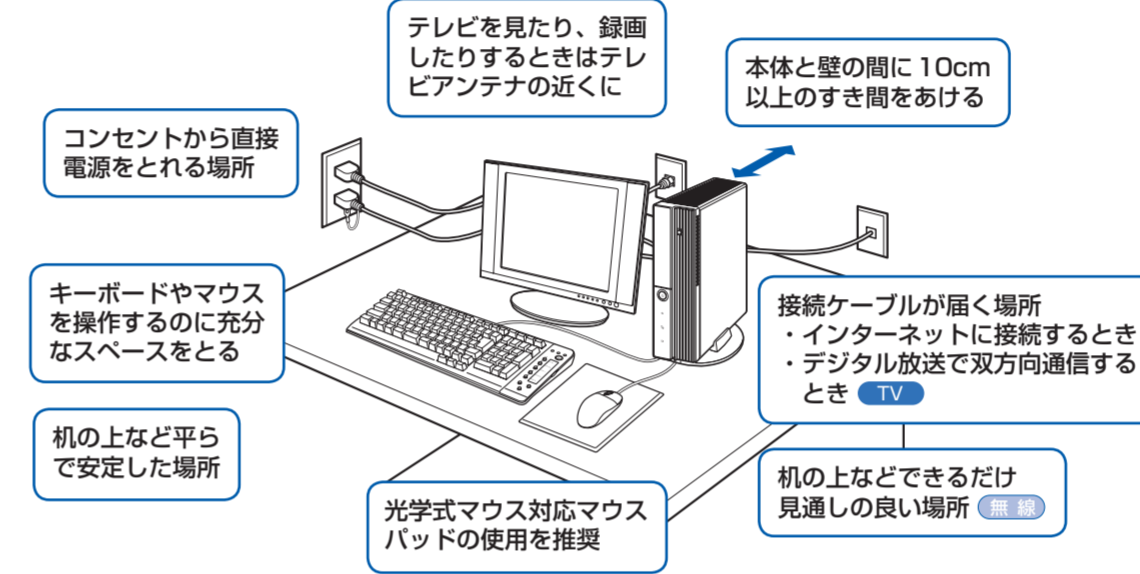
アンテナ線の形状などによって、必要なものが異なります。ここでは、代表的なものを説明します。用途にあった製品をご購入ください。

- ・分波器
 - 1 本の線に混合されている電波を分ける機器です。
- ・分配器
 - 1 本のアンテナ線を、複数の端子で使うために分配する機器です。
- ・混合器
 - 別々の電波を、1 本の線に混合するための機器です。また、VHF/UHF のアンテナ線と BS・CS のアンテナ線を混合できるものや、分波器として使えるものがあります。
- ・ブースター
 - 受信電波が弱い場合に電波を増幅させるための機器です。
- ・アッテネータ
 - 強すぎる電波を減衰して受信できるようにするものです。



4 使用および設置場所を確認してください

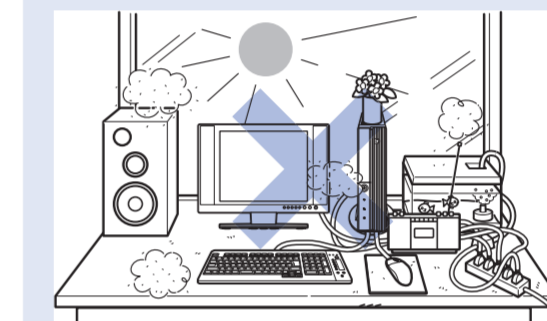
パソコンは、次のような場所でお使いください。



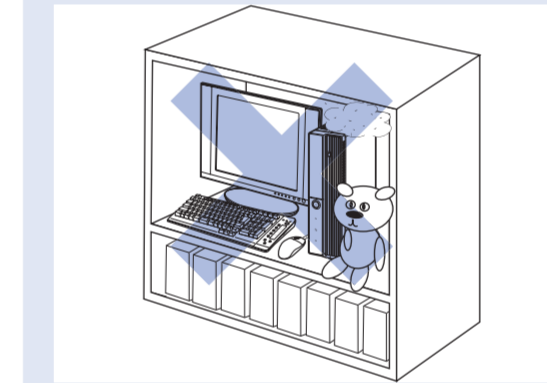
パソコン本体取り扱い上の注意

- 本製品の近くで携帯電話や PHS などを使用すると、画面が乱れたり、異音が発生したりする場合がありますので、遠ざけてお使いください。
- パソコン本体内部から聞こえる音や、パソコン本体が発する熱について 本製品をご使用中は、パソコン本体内部の熱を外に逃がすためのファンの音や、ハードディスクドライブがデータを書き込む音、CD や DVD が回転する音などが聞こえます。また、本製品の使用中に、パソコン本体が熱を持つために熱く感じられることがあります。これらは故障ではありません。
- 雷が鳴り出した時は、落雷の可能性がなくなるまでパソコン本体やケーブル類、およびそれらにつながる機器に触れないでください。落雷の可能性がある場合は、パソコンの電源を切るだけでなく、すべてのケーブル類を抜いておいてください。

誤動作、故障、劣化、受信障害の原因となるため、次のような場所ではお使いにならないでください。



- ・極端に高温または低温になる場所
- ・モーター、スピーカーなど磁気を発生するもの近く
- ・ほこりの多い場所
- ・水など液体のかかる場所
- ・テレビやラジオなど電磁波の影響を受けやすいもの近く
- ・結露する場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・湿度の高い場所
- ・タコ足配線はない



- ・棚やドア付 AV ラックなど、空気の流が悪く熱のこもりやすい場所
- ・パソコンの前後左右に十分なスペースをとれない場所

電波の影響を受ける環境でお使いになる場合

- 次のような場所でお使いになると、周囲の電波の影響を受けて、無線 LAN 接続が正常に行えないことがあります。
 - Bluetooth® ワイヤレステクノロジー対応機器の 10m 以内
 - 電子レンジの近く
 - アマチュア無線機の近く
 - 足元など見通しの悪い場所

Bluetooth® は、Bluetooth SIG の商標であり、弊社へライセンスされています。

ここまで確認が終わったら、接続を始めましょう。

裏面に続く

ご購入後 1ヶ月以内の添付品の不足に関するお問合せ窓口

「富士通 パーソナル製品に関するお問合せ窓口」内
富士通パソコン診断センター
0120-950-222
24時間 365日受付 通話料無料

携帯電話、PHS、海外からはこちら
03-5462-9551 (通話料お客様負担)
受付時間：9:00～17:00

2 ハードウェアの故障や修理受付

1 購入後 1ヶ月以内

富士通 パソコン診断センター

音声ガイダンスに従って窓口番号を選択してください。

音声ガイダンスで「番号が確認できません」というメッセージが流れたら

- プッシュボタンの電話機で、電話回線の契約が「ダイヤル回線」の場合
- 電話がつながった後に、トーン切替ボタン (一般的に [0] ボタン) を押してください。
- ダイヤル式の電話機 (一般的な無線電話機) の場合
- 電話がつながった後、窓口選択ができますので、ダイヤルせずにそのままお待ちください。

☆添付品が不足していた場合は、お手数をおかけしますが、1ヶ月以内に左記「富士通パソコン診断センター」までご連絡ください。ご購入後 1ヶ月を過ぎますと、有料になる場合やご提供できないものもありますので、あらかじめご了承ください。

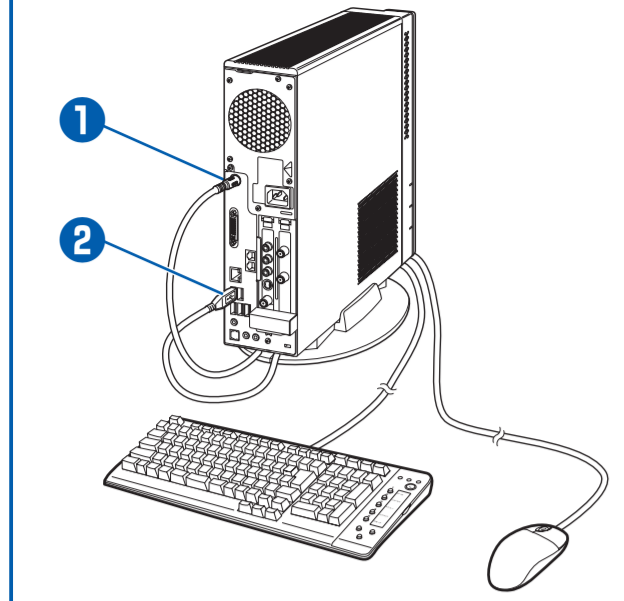
☆パソコンの操作や技術的な質問・ご相談につきましては、ご購入後 1ヶ月以内でも「Aby テクニカルセンター (富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口内)」をご利用ください。<事前にユーザー登録が必要です。>

☆ハードウェアトラブルで「富士通パソコン診断センター」にご相談いただく場合は、まずトラブルの状況について診断させていただきます。お客様の必要なデータはバックアップしておいてください。

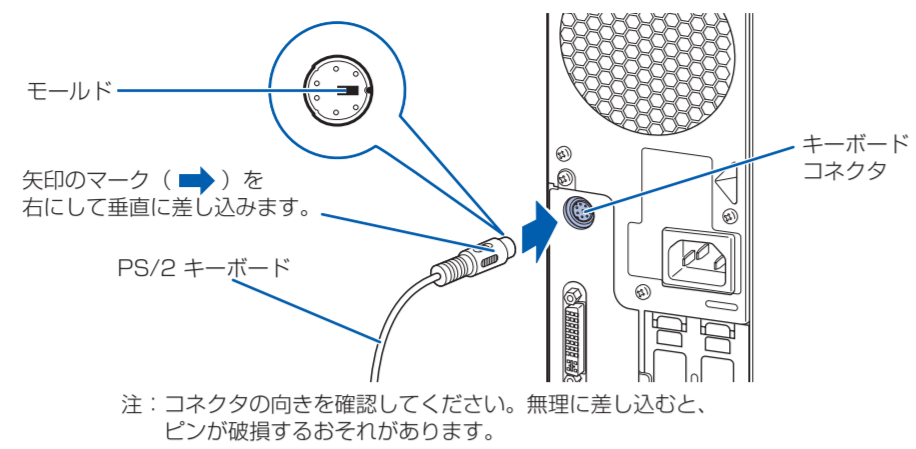
☆ご購入後 1ヶ月を過ぎた製品の故障・修理相談については、「富士通パーソナルエコーセンター (富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口内)」をご利用ください。

☆サポート & サービスの詳細につきましては、同冊子「サポート & サービスのご案内」をご覧ください。

5 キーボード/マウスを接続する

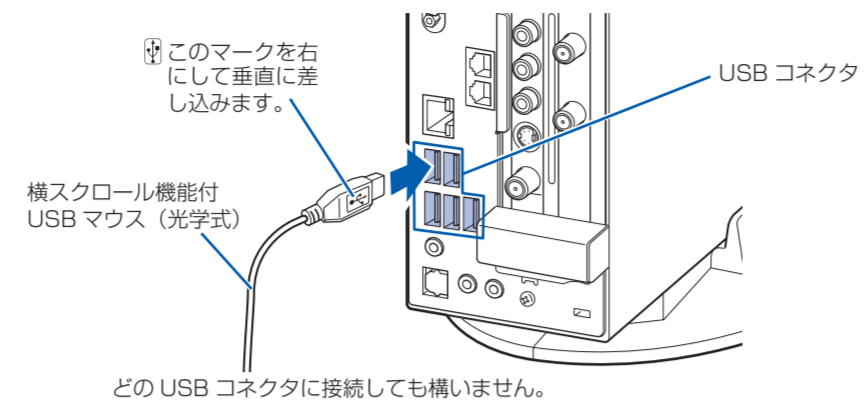


1 PS/2 キーボードを、パソコン本体背面のキーボードコネクタに接続します。



注: コネクタの向きを確認してください。無理に差し込むと、ピンが破損するおそれがあります。

2 横スクロール機能付 USB マウス (光学式) を、パソコン本体背面の USB コネクタに接続します。



どの USB コネクタに接続しても構いません。

6 フレキシブルベース (設置台) を取り付ける

縦置きでお使いになる場合

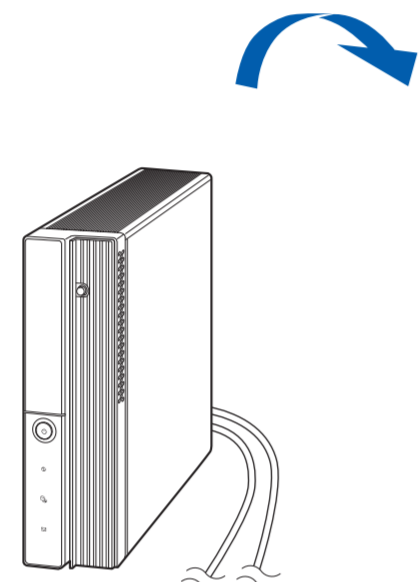
フレキシブルベース (設置台) を取り付けると、転倒して故障の原因となることがあります。必ず取り付けてください。



1 パソコン本体を上下さかさまにします。

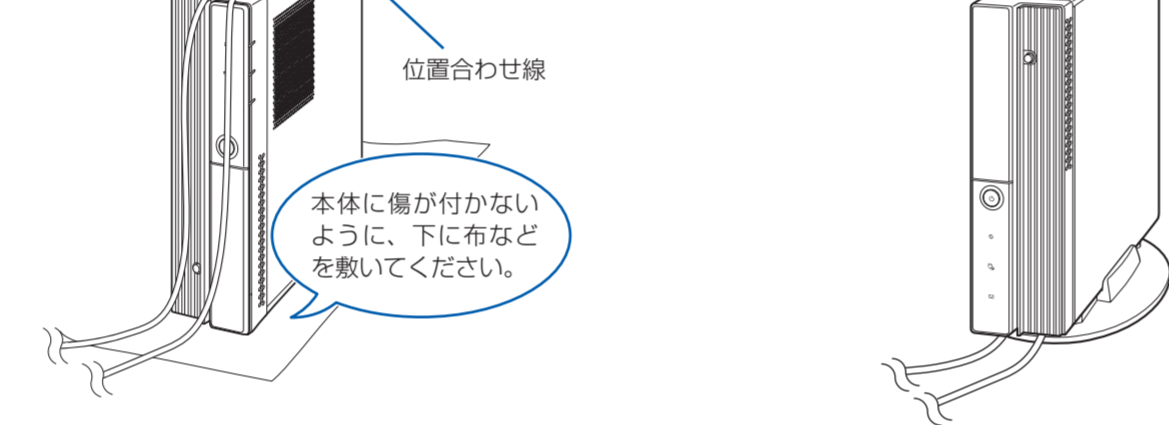
2 パソコン本体底面にフレキシブルベースを取り付けます。

3 パソコン本体の上下を元に戻します。



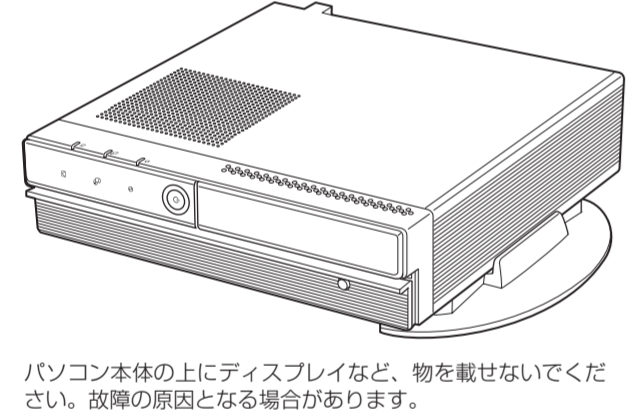
①キーボードとマウスのケーブルをパソコン本体底面の上に垂らします。

③フレキシブルベースの裏側に付いているネジ (2ヶ所) を手で回して取り付けます。

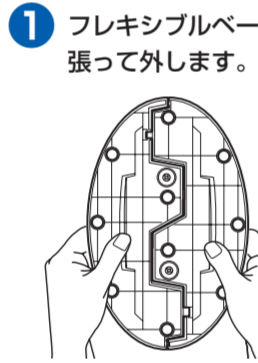


横置きでお使いになる場合

フレキシブルベース (設置台) を使わずに直接置いたり、フレキシブルベースをフラップ (本体前面のカバー) の近くに置くと、フラップが開きません。

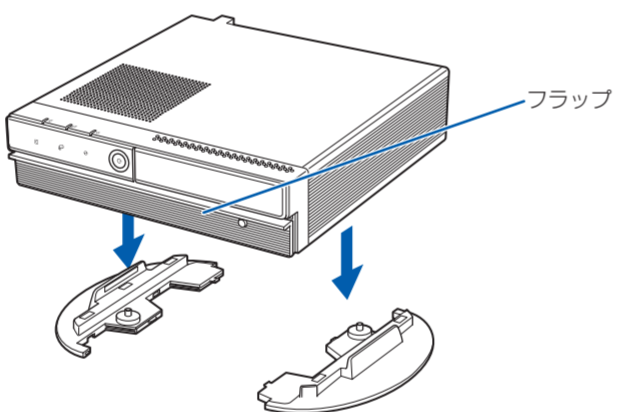


パソコン本体の上にディスプレイなど、物を載せないでください。故障の原因となる場合があります。



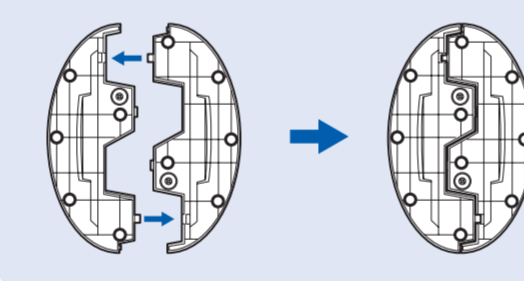
1 フレキシブルベースを両手で持ち、両側に引っ張って外します。

2 フレキシブルベースをパソコン本体の幅に合わせて置き、パソコン本体を載せます。

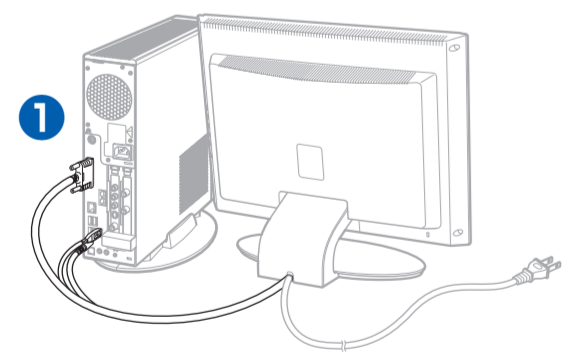


外したフレキシブルベースを組み合わせるには

①フレキシブルベースを両手で持ち、組み合わせます。
②カチッと音がするまでお互いのツメを差し込みます。フレキシブルベースを組み合わせる際は、指などをはさまないようにご注意ください。



7 ディスプレイを接続する

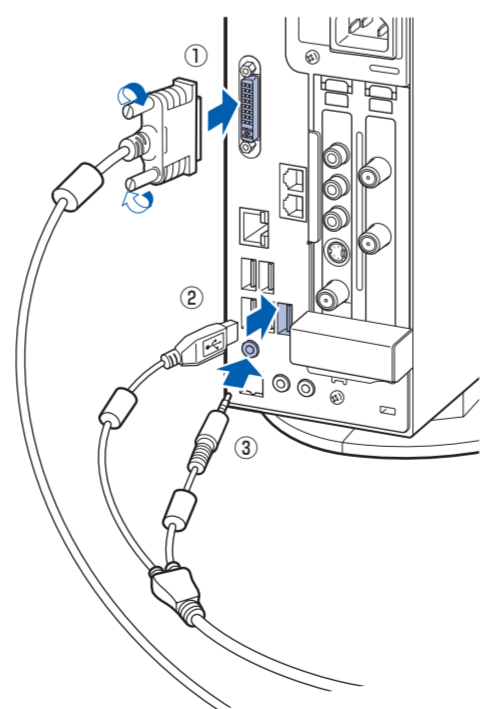


1 パソコン本体背面へケーブルを接続します。

① DVI コネクタを接続します。コネクタと差し込み口の形状を確認して奥までしっかりと差し込みます。接続した後にネジを締めます。

② USB コネクタを接続します。

③ セットパソコン専用プラグを接続します。



USB ケーブルとセットパソコン専用プラグについて

USB ケーブルとセットパソコン専用プラグは、必ずパソコン本体に接続してください。接続しないと、パソコンの音が正しく聞こえないことがあります。また、リモコンが添付されている機種では、リモコンが正常に動作しません。

8 アンテナケーブルを接続する

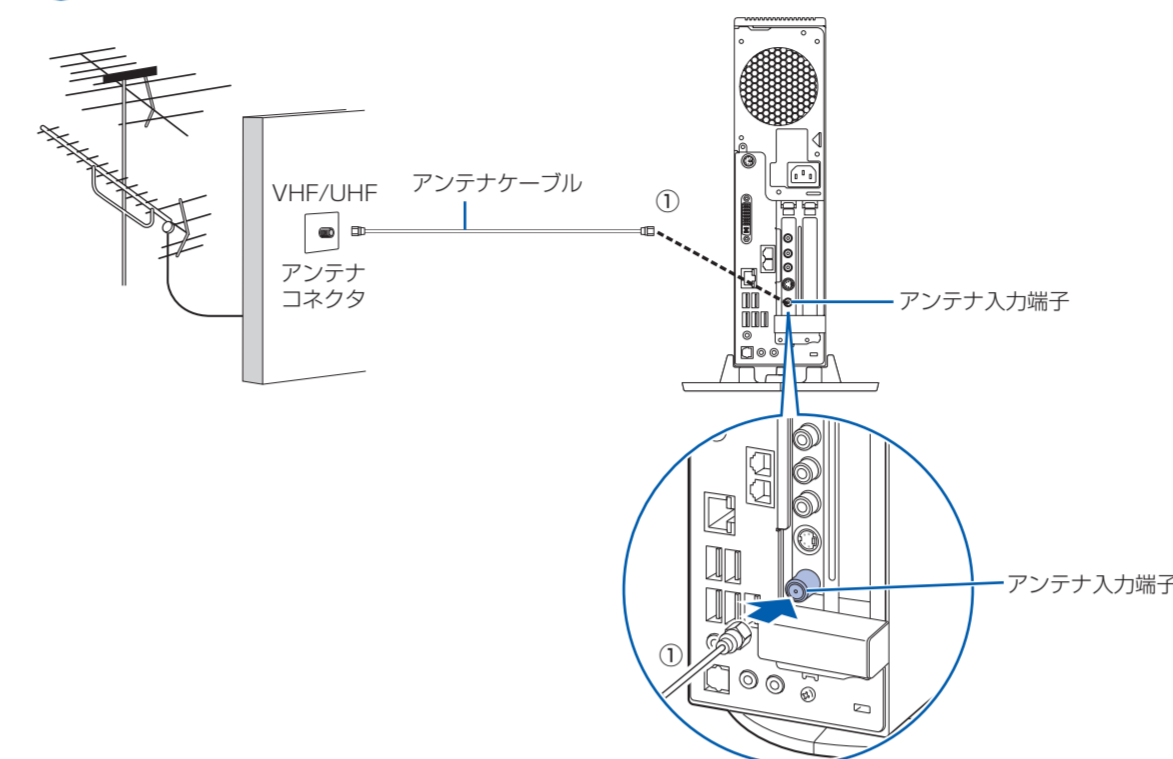
アンテナケーブルをパソコン本体に接続する TV

このパソコンですぐにテレビがない場合は、ここでアンテナケーブルを接続する必要はありません。後からでも接続できます。

ここでのイラストは一例です。アンテナケーブルの接続方法は、アンテナの設置形態、壁のアンテナコネクタの形、お使いになるケーブルによって異なります。詳しくは「FMV取扱ガイド」をご覧ください。

アンテナ入力端子が 1 つの場合

1 アンテナケーブルを接続します。

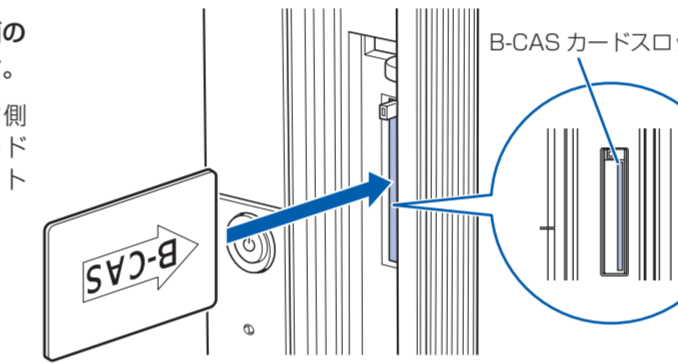


テレビチューナー (地上デジタル) が搭載されている機種のアンテナ入力端子は、通常のアナログ放送と地上デジタル放送が共用になっています。

B-CAS カードをセットする TV

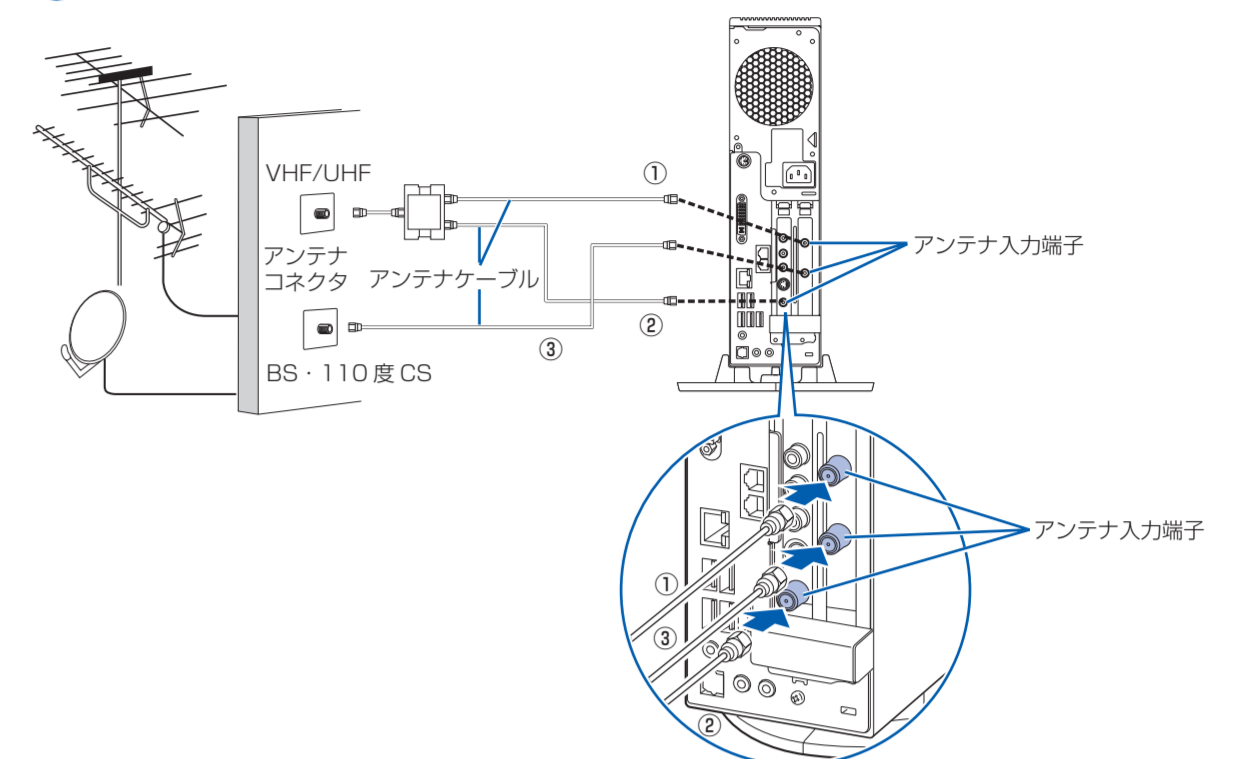
1 B-CAS カードを、パソコン本体前面の B-CAS カードスロットに挿入します。

「B-CAS」と記載されている面を右側にして、矢印の向きを B-CAS カードスロット側に向け、まっすぐにセットします。



アンテナ入力端子が 3 つの場合

1 アンテナケーブルを接続します。

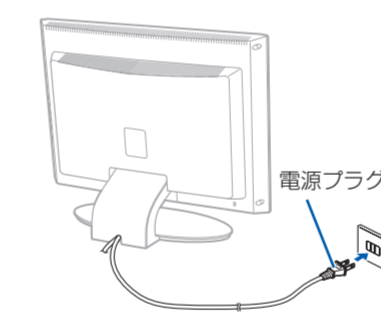


B-CAS カードについて

・B-CAS カードの説明書に記載されている内容をよくお読みください。
・B-CAS カードは必ずパソコン本体に挿入してください。B-CAS カードを挿入していないと、デジタル放送を視聴することができません。

9 電源ケーブルを接続する

1 ディスプレイ背面から出ている電源ケーブルの電源プラグを、コンセントに接続します。

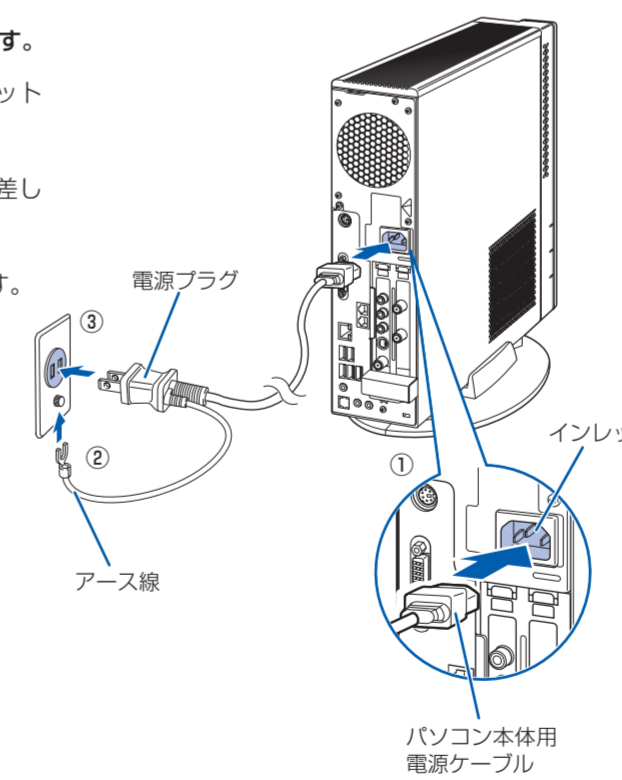


2 パソコン本体用電源ケーブルを、接続します。

① パソコン本体用電源ケーブルをインレットに接続します。

② アース線をコンセントのアースネジに差し込みます。

③ 電源プラグをコンセントに差し込みます。



コンセントに接続すると

電源ケーブルをコンセントに接続すると、数秒間電源ランプが点灯して電源が入ったような状態になりますが、故障ではありません。

電源プラグとコンセント形状の表記について

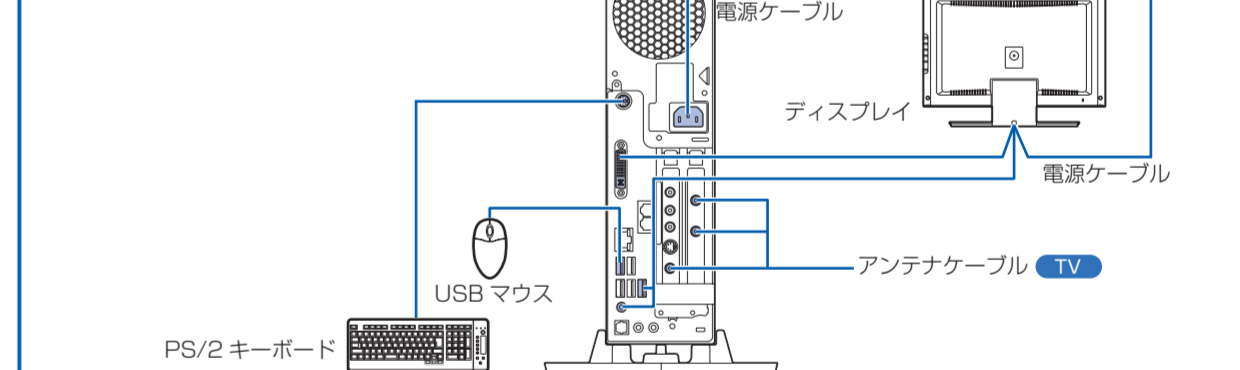
このパソコンに添付されている電源ケーブルの電源プラグは「平行 2 極接地用出力プラグ」です。マニュアルでは「電源プラグ」と表記しています。接続先のコンセントには「平行 2 極接地用出力プラグ (125V15A) 用コンセント」をご利用ください。通常は、ご家庭のコンセントをご利用になれます。マニュアルでは「コンセント」と表記しています。
※「接地用出力」とはアース線、「接地極」とはアースネジのことです。

液晶ディスプレイに添付されている電源ケーブルの電源プラグは「平行 2 極プラグ」です。マニュアルでは「電源プラグ」と表記しています。接続先のコンセントには「平行 2 極プラグ (125V15A) 用コンセント」をご利用ください。通常は、ご家庭のコンセントをご利用になれます。マニュアルでは「コンセント」と表記しています。

10 初めて電源を入れる

接続を確認する

● ケーブルがグラグラしていませんか？
奥までしっかりと差し込まれているか、もう一度確かめください。



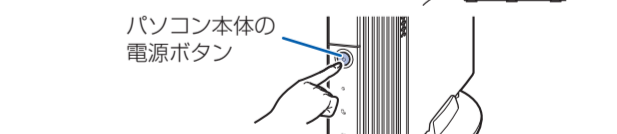
電源を入れる

1 ディスプレイの電源ボタンを押します。

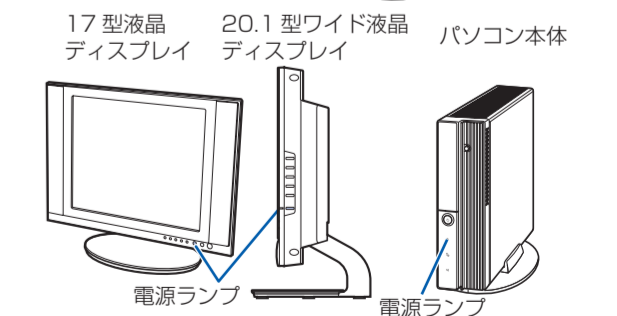
電源が入ると、ディスプレイの電源ランプが点灯します。



2 パソコン本体の電源ボタンを押します。

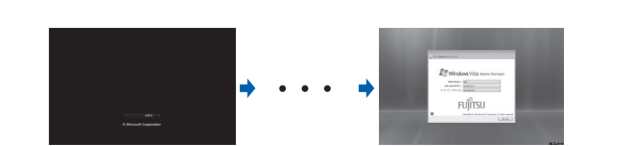


3 パソコン本体とディスプレイの電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。



4 そのまましばらくお待ちください。

電源を入れると、次のような画面が表示されます。「Windows のセットアップ」という画面が表示されるまで、電源を切らずにそのままお待ちください。



このあとは・・・

次のような設定が必要です。
・Windows のセットアップ
・インターネットの設定
・セキュリティ対策
・ユーザー登録 など

『スタートガイド 2 セットアップ編』をご覧ください。

